

スマートフォーム

Smart Form

貴社のソフトに
伝助・送助の印刷部分を組み込み
よりスマートな運用に。



目次

01 スマートフォーム.NET形式 P3

02 スマートフォームDLL形式 P11

03 スマートフォームEXE形式 P17

伝助(送助) for Windows Ver.5.1

 **スマートフォーム**

Windows用プリントモジュール(.NET形式)

株式会社ヘキサード

開発会社様向けに対象製品(伝助または送助)の印刷部分のみ
ご利用いただけるよう開発したものです。
他のプログラムから即伝発行的な使い方ができます。

動作概要

アプリケーション側では、1伝票入力したら印刷ボタン等を押して、1件分のデータをテキスト(CSV)ファイルに書出します。その後、本アセンブリを実行して伝票印刷を行います。
.NET版ではクラスとして実装されていますので、プロパティにより動作を変更することができます。
例えば、フォームコードは必ずしもデータ内に必要ではなく、発行モード設定とは異なるコードを指定できます。

ご使用にあたって の条件

機密保持義務及びの使用許諾に関する契約をお願いいたします。
ご使用になる(ユーザー様の)1クライアントあたり伝助を1式ご購入いただきます。
フォーム設計に関しては伝助を起動して追加、変更を行います。
ユーザー様へご販売する際の仕切価格につきましては別途ご相談ください。
LAN運用の場合にはLANパック商品を用意しております。

サポート

本機能を使用した場合、ユーザー様からの直接サポートは行いません。
必ずプログラム開発会社様よりお問い合わせください。
※アセンブリ設定方法等のサポートは各プログラミング言語開発会社のサポート状況に準じます。
サポートを終了した言語や処理系を利用したアプリケーション連動についてのお問い合わせはご対応致し兼ねます。予めご了承ください。

アセンブリの仕様

プラットフォーム: AnyCPU
対象のフレームワーク: .NET Framework 4.6.2
署名: あり
参照アセンブリ: .NET Framework 標準(特別なアセンブリは必要としません)

■.NET形式の特徴 ①

- ・64ビットプラットフォームにも対応
プラットフォームは「AnyCPU」ですので、32ビットと64ビットの両方に対応しています。
対象製品とはブリッジプログラムを介して連携します。

- ・クラスとして実装されていますので柔軟に制御できます。
プロパティやメソッドのパラメータにより動作をカスタマイズできます。

主なプロパティ:

- FileType: 変換の対象となるファイル形式(TEXTまたはCSV)の取得・設定
- FormCode: 既定で印刷するフォームコードの取得・設定
- InteractiveMode: ユーザーとの対話モード(通知やダイアログの表示)の取得・設定
- OutputDevice: 出力先のデバイス(プリンタまたはファイル)の取得・設定

主なメソッド:

- コンストラクタ: 連携製品とデータ領域の指定
- 実行指示: 変換形式名と変換ファイル名、文字コードの指定

- ・ファイルへの出力が可能です。
プリンタではなく任意のファイル名でPDFファイルに出力することができます。

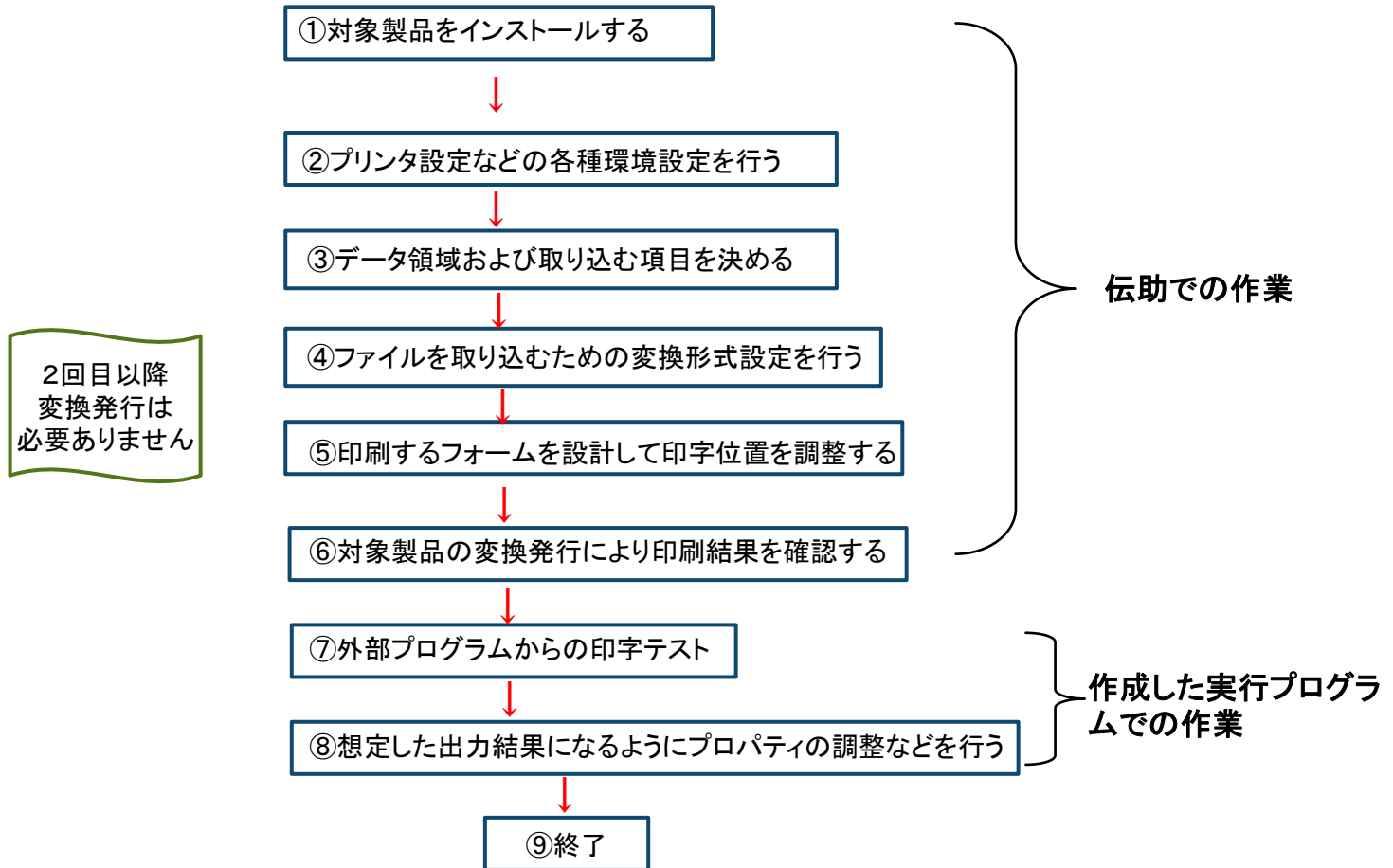
■.NET形式の特徴 ②



- ・多様な運用環境に対応できます。
リモートデスクトップ(RDS)環境やサービス(Webアプリなど)、タスクスケジューラから起動するアプリケーション(無人運用)での利用も考慮されています。
- ・ログファイルによりエラーなどを確認できます。
トラブルシューティングに役立つ独自のログシステムを搭載しています。メソッドの呼び出し時には処理に関連した情報や警告、エラーなどが自動的に記録され、問題が発生した場合にユーティリティから確認できます。



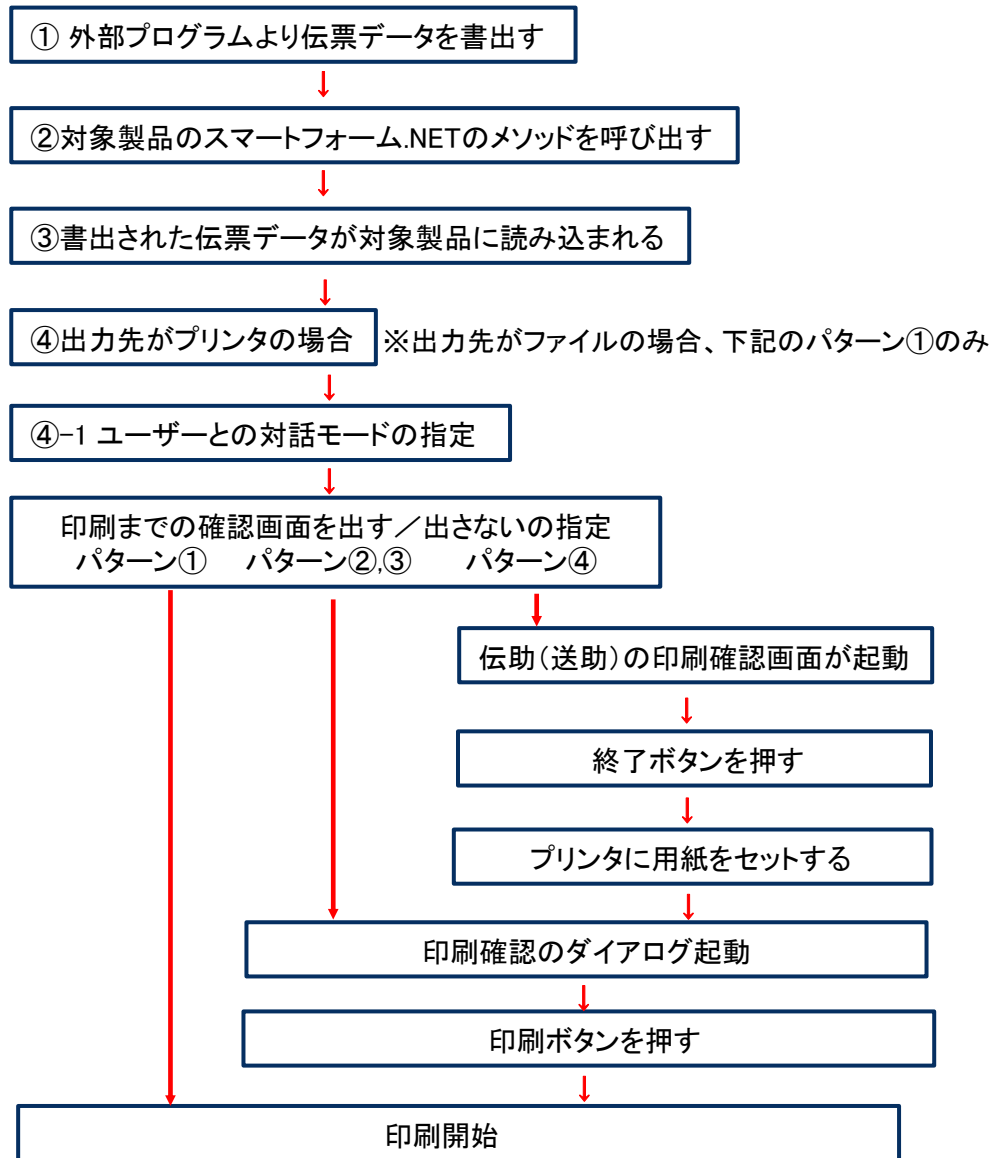
設定の手順



注意事項

.NET版は「変換発行」で指定したファイル形式やファイル名、参照マスタなどの設定に依存しませんので、プロパティやメソッドで改めて指定してください。

実行の手順



■ 確認画面

パターン②『印刷確認のダイアログ』

項目名	内容
伝票No	1
得意先名1	株式会社ヘキサード商事
売上日付	
請求先名	
売上合計	600,000
税額合計	60,000
総合計	660,000

印刷フォーム:

印刷開始位置: 列 (1-1) 行 (1-1)

パターン①ではこの画面を表示しません。

パターン①

この定義にした場合、アプリケーション側で作成するテキストファイルに複数フォームコードがあってもフォームが切り替えのメッセージは表示しません。

1回印刷単位で1種類のフォームコードを書出すような内容にしてください。

パターン③『印刷確認のダイアログ』

項目名	内容
伝票No	1
得意先名1	株式会社ヘキサード商事
売上日付	
請求先名	
売上合計	600,000
税額合計	60,000
総合計	660,000

印刷フォーム:

印刷開始位置: 列 (1-1) 行 (1-1)

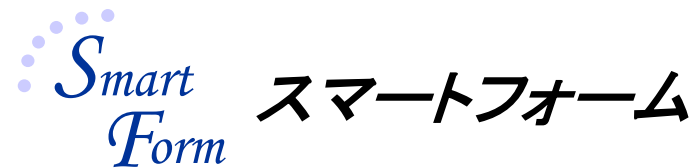
パターン③ではプレビューとフォーム選択は選択できません。

パターン④『伝票入力画面』

伝助(送助)の印刷確認画面が表示
↓
終了を押すと条件指定画面が表示
↓
印刷確認ダイアログ(パターン②はここからです)

『条件指定画面』

伝助(送助) for Windows Ver.5.1



Windows用プリントモジュール(DLL形式)

株式会社ヘキサード

開発会社様向けに対象製品(伝助または送助)の印刷部分のみ
ご利用いただけるよう開発したものです。
他のプログラムから即伝発行的な使い方ができます。

動作概要

アプリケーション側では、1伝票入力したら印刷ボタン等を押して、1件分のデータをテキスト書出します。その後、本DLLを実行して伝票印刷を行います。
よって、伝助側の設定はすべて、一括発行、既存データ削除の指定となります。
フォームコードはデータ中に存在するものとします。
但し、省略時は環境設定のデフォルトが参照されます。

ご使用にあたって の条件

機密保持義務及びの使用許諾に関する契約をお願いいたします。
ご使用になる(ユーザー様の)1クライアントあたり伝助を1式ご購入いただきます。
フォーム設計に関しては伝助を起動して追加、変更を行います。
ユーザー様へご販売する際の仕切価格につきましては別途ご相談ください。
LAN運用の場合にはLANパック商品を用意しております。

サポート

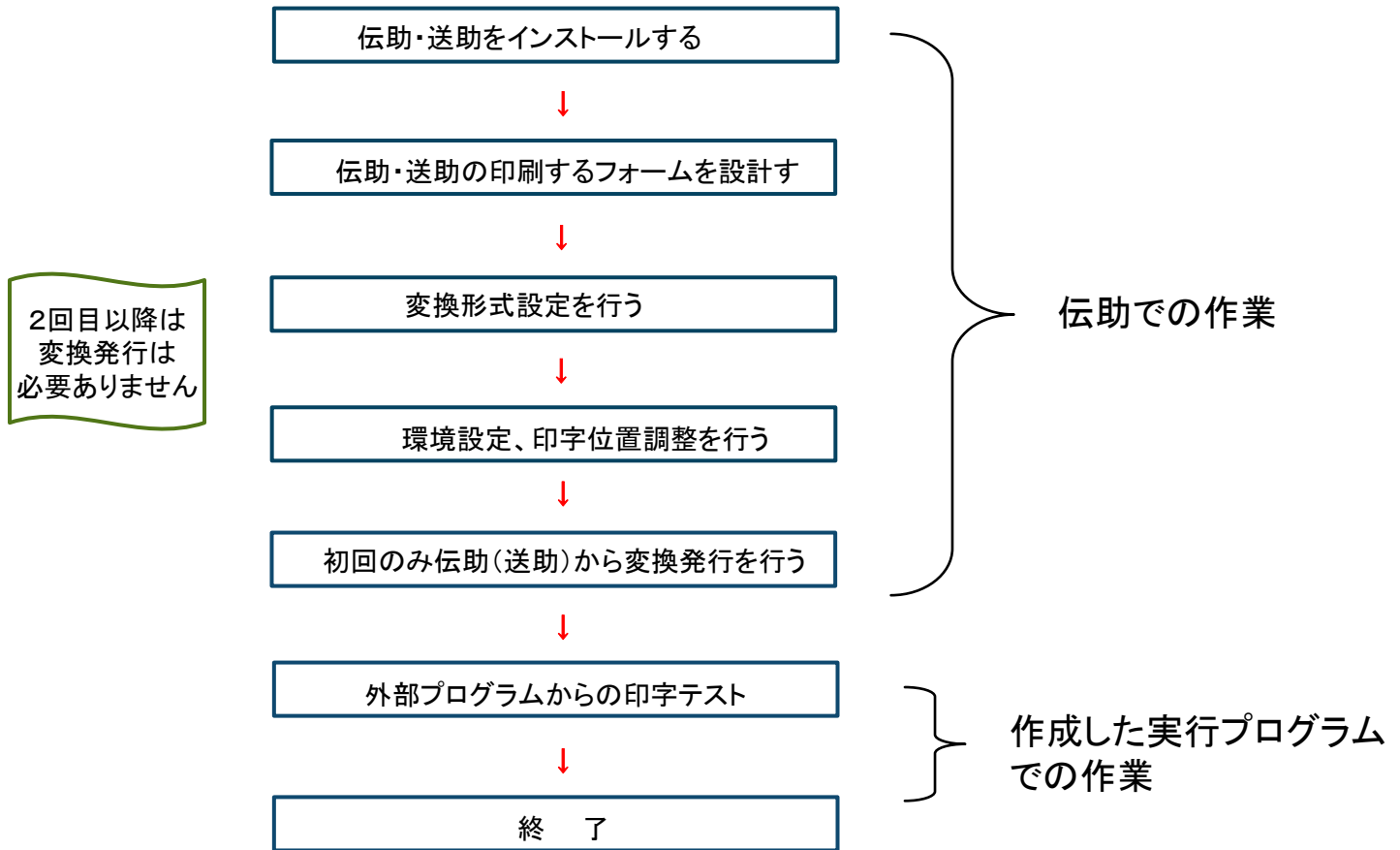
本DLLを使用した場合、ユーザー様からの直接サポートは行いません。
必ずプログラム開発会社様よりお問い合わせください。
※DLL設定方法等のサポートは各プログラミング言語開発会社のサポート状況に準じます。
サポートを終了した言語や処理系を利用したアプリケーション連動についてのお問い合わせはご対応致し兼ねます。
予めご了承ください。

DLLの仕様

パラメータにより指定できる値

- 伝票(送り状)入力画面あり、なし
- 印刷直前のフォーム選択画面表示あり、なし
- 変換形式名
- 変換ファイル名
- 実行プログラム(伝助、送助)

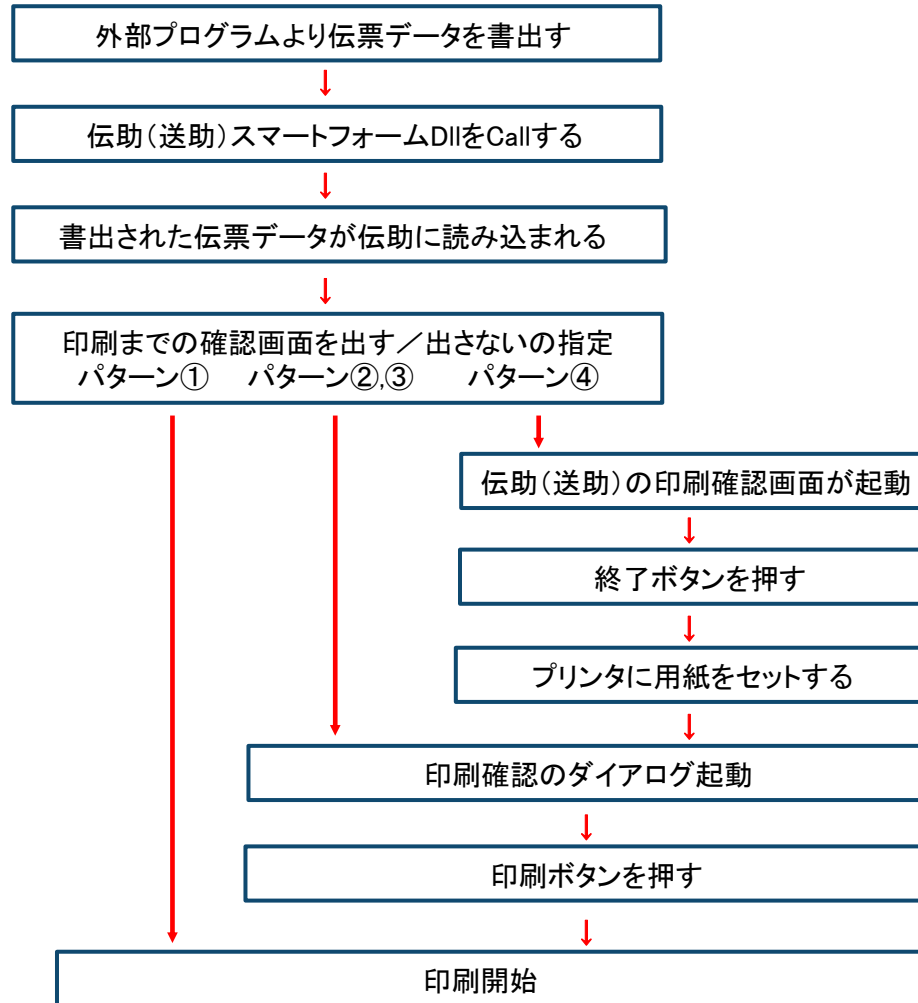
設定の手順



注意事項

対象となるファイル形式と参照マスタは「伝助」の「変換発行」で指定したものとなります。
実行するEXEは、必ず伝助(送助)のプログラムパスに保存し、実行して下さい。

実行の手順



■ 確認画面

パターン②『印刷確認のダイアログ』

項目名	内容
伝票No	1
得意先名1	株式会社ヘキサード商事
売上日付	
請求先名	
売上合計	600,000
税額合計	60,000
総合計	660,000

印刷フォーム: X010 CS統一伝票(タイプ)用単

印刷開始位置: 1 列 (1-1) 1 行 (1-1)

印刷 プレビュー スキップ キャンセル

パターン①ではこの画面を表示しません。

パターン①

この定義にした場合、アプリケーション側で作成するテキストファイルに複数フォームコードがあってもフォームが切り替えのメッセージは表示しません。

1回印刷単位で1種類のフォームコードを書出すような内容にしてください。

パターン③『印刷確認のダイアログ』

項目名	内容
伝票No	1
得意先名1	株式会社ヘキサード商事
売上日付	
請求先名	
売上合計	600,000
税額合計	60,000
総合計	660,000

印刷フォーム: X010 CS統一伝票(タイプ)用単

印刷開始位置: 1 列 (1-1) 1 行 (1-1)

印刷 プレビュー スキップ キャンセル


パターン③ではプレビューとフォーム選択は選択できません。

パターン④『伝票入力画面』

伝助(送助)の印刷確認画面が表示
 ↓
 終了を押すと条件指定画面が表示
 ↓
 印刷確認ダイアログ(パターン②はここからです)

『条件指定画面』

伝助(送助) for Windows Ver.5.1

 **スマートフォーム**

(EXE形式)

株式会社ヘキサード

開発会社様向けに対象製品(伝助・送助)の印刷部分のみ
ご利用いただけるようEXEを用意しております。
他のプログラムから即伝発行的な使い方ができます。

販売管理システム
データベース



テキスト (CSV・TXT) 書出

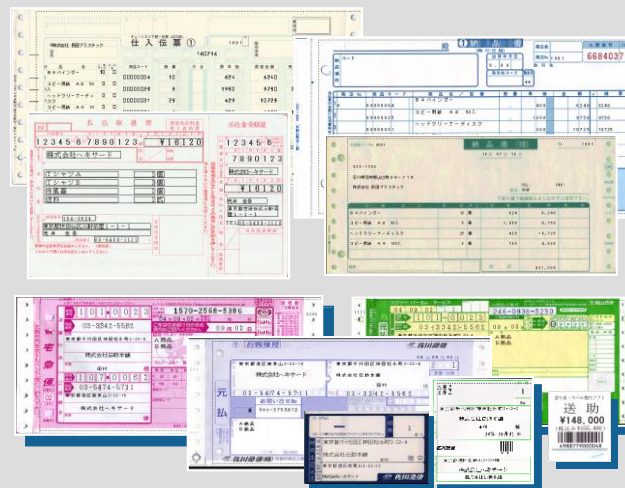
EXE呼出

伝助 → CVSlip51.exe

送助 → CVInvoice51.exe



印刷だけに必要な項目は
伝助側のマスタに登録する事も可能です。
変換時にマスタ参照の有無を指定できます。
得意先毎の伝票・送り状を自動一括発行



ご使用にあたっての条件

1クライアントあたり伝助を1式ご購入いただきます。
フォーム設計に関しては伝助を起動して追加、変更を行います。
LAN運用の場合にはLANパック商品を用意しております。

動作概要

アプリケーション側で、印刷したいデータをテキスト、CSV形式で書き出して下さい。
書き出し後、本EXEを呼び出し実行して下さい。
テキスト書出とEXE呼び出しのタイミングにより、即伝発行処理と一括発行処理を
することが出来ます。

サポート

本EXEを使用した場合、ユーザ様からの直接サポートは行いません。
必ずプログラム開発会社様よりお問い合わせください。

EXE名称 起動方法

伝助・送助をインストールしたパスに以下のEXEがあります。

伝助 → CVSlip51.exe

送助 → CVInvoice51.exe

※パラメータで指定する場合

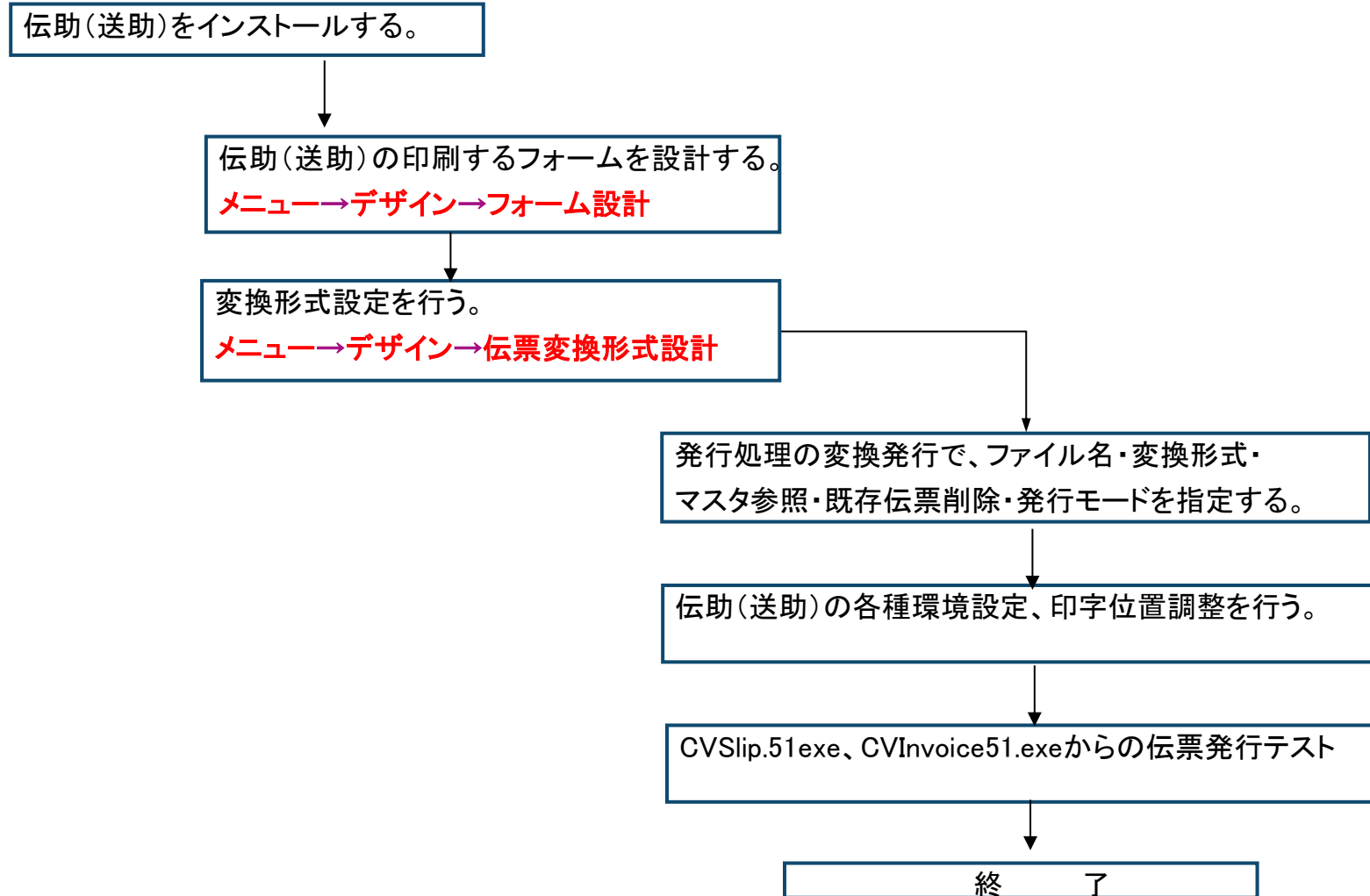
(詳細はイントールフォルダーのCVSlip51.txtをご確認願います。)

[例]

CVSlip51.exe /TCSV /F(変換形式名) C:¥売上.txt(ファイル名)

/T :CSV形式 /F の後に変換形式名、半角スペースの後にファイル名

設定の手順



実行の手順

伝助(送助)の変換発行画面で、マスタ参照と既存伝票削除を指定して下さい。
次に、CVSlip51.exe、CVInvoice51.exeを実行すると以下の変換設定画面が出ます。

<変換発行画面>

変換設定 - [変換発行(売上伝票)]

ファイルからの読み込み(I)
 変換する前のデータに戻す(U)

ファイル形式(F)

ファイル名(N)

文字コード Shift-JIS Unicode(UTF-8) Unicode(UTF-16)

変換形式(V)

前回実行日以降に更新されたファイルのみ変換する(C)
 既存の伝票を削除する(D)
 発行が終了している伝票のみ削除する(L)
 削除の対象となる伝票を保存する(S)
 変換後に発行画面を表示する(H)

参照マスタ(M) 得意先マスタ
 得意先区分1マスタ
 得意先区分2マスタ
 得意先区分3マスタ

名前を付けて保存...

ここで指定した内容で、常に発行を行います。

<CVSlip51.exe、CVInvoice51.exe起動後の画面>

スマート変換発行 - [売上伝票]

ファイル形式

ファイル名

変換形式

詳細設定

参照マスタ

発行モード

環境設定に従う(E)

指定する(S)

オプション

変換後に発行画面を表示する(V)
 システムの標準画面を使用する(H)
 一括発行の条件を指定する(C)
 実行した後自動的に閉じる(X)

発行モードとオプションを指定して下さい。

※.NET版、DLL版のご用意もあります。価格は同じです。

こちらを御使用になる場合には「機密保持及び著作権に関する覚書」
へのご捺印が必要となります。



●お問い合わせ
株式会社ヘキサード
TEL: 03-6272-8577
<https://www.hexard.co.jp/>